



観音寺小だより

〈発行〉
観音寺市立
観音寺小学校

教室の風景

百人一首大会

一年

十月十九日、校内百人一首大会が行われました。体育館に絨毯が敷かれ、各クラス七、八人のチームに分かれて対戦します。ピンと張りつめた空気の中、練習してきた青札を一枚でも多く取るうと頑張る子どもたちの姿が見られました。休み時間、教室にはいつも百人一首のプリントを手にした子どもたちの長い列ができています。「みちのくのくしのぶもぢずり」と歌うようにすらすらと唱える子どもたち。

二十首全て唱えることができると、ランダムにチャレンジです。五色すべて合格した後はスピード名人を目指して練習に励みます。
入学してから約半年、様々なことに挑戦してきた子どもたち。心も体も大きく成長しました。これからの活躍が楽しみです。



出前授業 ～日本一のため池 満濃池より～ 四年

先日、ため池についての出前授業がありました。県内の身近な所にもたくさんのため池があり、その数は、一万四千か所を超えることにも驚いた様子でした。また、満濃池は、日本一の農業用のため池だと初めて知った子どももいて、実りある時間となりました。

杵や石を使ってため池を作る作業を体験した時には、「重い」「手にもめができる」という声も聞こえてきました。八人がかりでやっと石を持ち上げることができた時には歓声が上がりました。子どもたちにとっても私たちにしても、昔の人の知恵や苦勞を知ることのできた貴重な体験でした。これから、社会科では郷土についての学習が始まります。昔の偉人を敬い、郷土を愛する心が芽生えた時間となりました。



11月の主な行事

- 1日(水) 全校朝会、香川県シェイクアウト
- 3日(金) 陸上県大会(6年)
- 4日(土) 陸上県大会(5年)
- 8日(水) 全校朝会
研究会のため13時ごろ下校
- 11日(土) 学習発表会
- 12日(日) さぬきっ子陸上競技大会
- 15日(水) 心の朝会、集団下校
- 16日(木) 就学時健康診断、クラブ活動
- 17日(金) 人権の花運動
- 21日(火) サポート隊からのプレゼント音楽会
- 29日(水) なかよし集会

学習状況調査のお知らせ

今年度も、香川県内の児童・生徒の学習内容の定着度を調査すること、また、その結果を受けて教員の指導方法の改善や補充的な指導に活用することなどを目的に、3年生以上を対象とした「学習状況調査」を以下の日程で実施します。

これを機会に、各学年の1学期までに学習した内容を総復習しています。

- 11月1日(水) 2校時 3・4年生:国語
- 2日(木) 2・3校時 3・4年生:算数・質問紙
5・6年生:算数・社会
- 14日(火) 2・3・4校時 5・6年生:国語・理科・質問紙



切り取り線

《学校の取り組みに対する御意見・御要望 11月》

※無記名でも結構です。

第()学年 児童氏名()

よく思う

そう思わない

- | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 楽しく学校に行けていますか。 | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 2 | 家庭学習にしっかり取り組んでいますか。 | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 3 | 友達関係は良好ですか。 | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 4 | 生活習慣・学習習慣について、よくなったことやがんばっていること、気がかりなことがあればお書き下さい。また、学校やサポート隊への御意見・御要望があればお書き下さい。 | | | | | | | |

(※切り取り線で切り取り、お子さまを通じて11月7日(火)までに担任まで御提出願います。)

大切にしたい言葉

先月二十六日に行われた、プロ野球ドラフト会議において、早稲田実業の清宮幸太郎選手は、七つの球団から一位指名されました。競合するのがわかっていても是非ともほしい逸材だということの証です。そんな彼の言葉の中に次のようなものがあります。

最後、よかったなって言えるような、今日の負けかなと思います。

高校最後の夏、西東京大会の決勝で敗れ、甲子園への切符を逃した時の言葉です。

悔しい気持ちも大きかったと思いますが、負けたことを今後に生かしていくんだという強い意志がうかがえます。さらに、こんなことも言っています。

勝つことも大事だけれど負けも絶対に必要。

この言葉は、父、克之さんがよく言っていた言葉だそうです。克之さんは、幸太郎選手が小さいころから、試合に負けるたびに、失敗の原因を分析し、それを克服するにはどうすればよいかを考えてきていたのだそうです。

負けること、失敗することを大切に、その後に生かしていくという考え方です。幸太郎選手はそれを一生懸命実践し続け、力をつけていったのだと思います。

これからの未来を担う子どもたちが、また、その子どもたちを育てていく私たち大人も、大切に心にとめておきたい言葉です。

頑張る子どもたち

- ◎ 欠席ゼロ100日達成 (4月からの欠席ゼロの日が100日をこえたクラス) 6年1組
- ◎ 欠席ゼロで賞 (1か月間欠席ゼロのクラス) 6年3組
- ◎ 学年チャレンジ達成 2年生 「食器を割らない」
- ◎ さわやかで賞 (さわやかチェックパーフェクト10回達成) 3年1組 6年2組
- ◎ 百人一首大会



○ 1年生の部優勝 1年1組 ○ 2年生の部優勝 2年3組

三親地区読書感想文コンクール

優秀	5年	藤岡	洸聖	真鍋	莉子				
優良	3年	矢野	真帆						
	4年	富田	咲椰						
入選	1年	片山	碧生	福山	風花	小西	綾音		
	2年	大谷	遼	床田	実優	高橋	朔		
	3年	片山	美紅	山本	芽依				
	4年	富山	夏海	森宗	晃生				
	5年	伊瀬	篤司						
	6年	坂東	ニコ	高橋	花音	横山	睦季		



農業共済書写コンクール

佳作	1年	大西	瑚乃	吉田	七菜				
	2年	高谷	日葵	藤村	綾大				
	3年	守谷	太希	山本	真子	森本	帆香	久保田	麻友
	4年	藤村	心響	小谷	應介	白山	日穂	久保田	梨心